

危険物新聞

第 698 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集人 三好治雄
発行人

大阪市西区新町1丁目5番7号
四ツ橋ビル
TEL 06(6531) 9717・5910
定価 1部 100円

「家庭用燃料電池ガスコージェネレーションシステムエネファームについて」

大阪ガス株式会社 リビング計画部

大阪ガス(株)は、平成21年6月の販売開始以来、環境に優しい家庭用燃料電池ガスコージェネレーションシステムエネファーム(以下、エネファーム)の普及を進めてきた。エネファームとは、各家庭で都市ガス(LPガスでも可能)を使って発電し、発電時に発生する熱も給湯や暖房に有効利用できるシステムである。

＜家庭用燃料電池の仕組み＞

エネファームは、天然ガス中に含まれている水素と大気中の酸素を化学反応させて発電する装置で、電気と同時に熱を得ることができる。従来の発電方法に比べ、熱エネルギーや運動エネルギーに変換する過程が無く、エネルギー損失が少ないが、発電効率は高いという特徴がある。(図1)

発生するのは電気と熱と水のみであり、発電時にはCO₂などの温室効果ガスは発生しない。(図2)

エネファームを家庭に導入することにより、快適性を損なうことなく、環境性・経済性の2つのメリットを得ることができる。

図1. 燃料電池の特徴

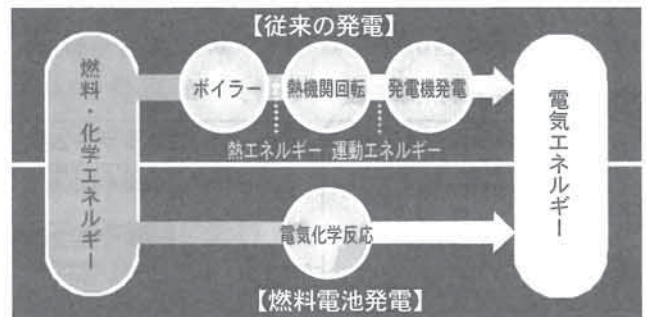
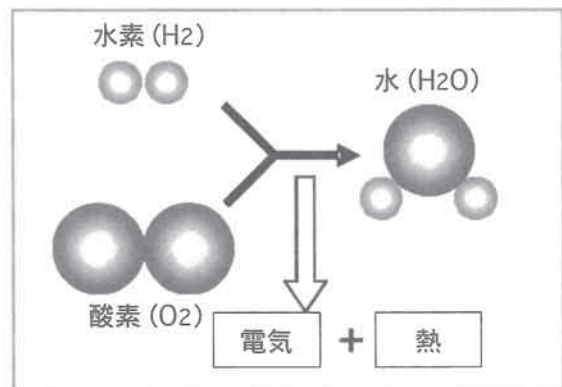


図2. 燃料電池の発電原理



都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

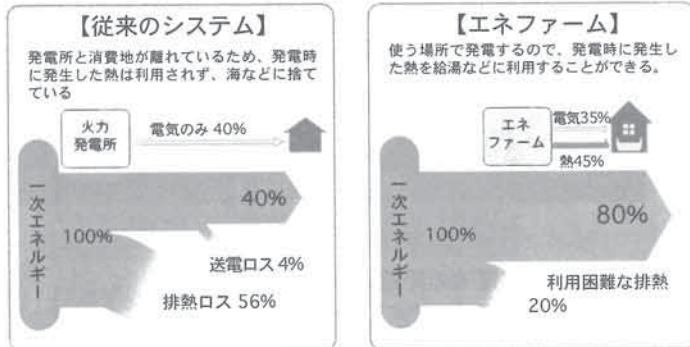
〒663-8113 兵庫県西宮市甲子園口2-24-12 TEL.0798-65-5100(代表)

GIKEN

(1) 環境性

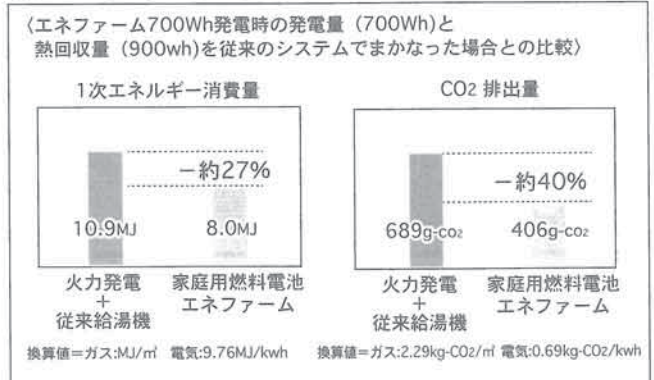
天然ガスは、主成分のメタンが他の燃料に比べ効率よく水素を取り出すことができ、取り出した後のCO2の排出量が最も少ないことから、水素を作り出す原料として適している。また、従来の大規模集中発電であれば、発電所という離れた場所でエネルギーを作るため、発電時に放出する熱はそのまま棄てられてしまい、家庭で活用できるエネルギーは約40%である。しかし、各家庭でエネファーム等を使う分散型発電であれば、エネルギーが必要な場所で発電するため、今まで捨てられていた一次エネルギーのロスを大幅に下げることができ、約80%ものエネルギーを有効に利用することができる。(図3)

図3. エネルギー利用率比較



これらの一次エネルギーの有効利用により、従来の給湯暖房機を使用した場合に比べて、一次エネルギー使用量で約27%、二酸化炭素排出量では約40%削減することができ(図4)、今までのシステムよりも高水準の省エネルギー性と環境性が実現できる。

図4. 一次エネルギー使用量・二酸化炭素排出量比較



エネファームを使っている家庭での年間のCO2の排出量を従来システムを使っている家庭と比べると、CO2の削減量は約1.3tになる。これは、2,800㎡の広さのブナの木々の森のCO2吸収量と同じであり、各家庭にエネファームを導入すれば、街に小さな森がたくさんできるのと同じぐらいのCO2が削減できる。一般的にクーラーを28度に設定すると約21kg、アイドリングをストップすると約40kg程度のCO2削減効果があると言われているが、それと比べてもエネファームは導入するだけで大きな効果があるといえる。

(2) 経済性

これまで戸建住宅でガス風呂給湯器、ガスファンヒーター、ガスコンロ、電気エアコンを使っていた4人家族の場合、エネファームを導入することで、年間約6.9万円の光熱費(電気代+ガス代)を削減することができる。また、太陽光発電(3.6kw)とエネファームを組み合わせるW発電ならば更に経済性が高まり、年間約21万円の光熱費を削減することができる。天気により発電量が変わる太陽光発電と、天然ガスを供給エネルギーとするので天候に左右されず安定的に発電するエネファームを組み合わせ、住宅内ではエネファーム発電分を優先的に使用することで、太陽光発電の売電量を増加することが可能となる。

セルフSS 夜間業務はお任せ!!

大阪府下に十数店舗 5年の実績

危険物乙種4類有資格者警備員がセルフSSの夜間監視業務を! 当社パトロールカーによる店舗巡回(巡回のみの契約もOK)!

メリット

- ◎制服警備員による夜間犯罪抑止
- ◎制服警備員による場内巡回
- ◎経費のコストダウン
- ◎シフトローテーションの簡素化

急な人手不足を補う1日だけでも対応 当社は従業員に年2回以上の専門教育を実施

有限会社 ササキセキュリティ

入出門管理、宿直業務等の一般警備も行っています

大阪府豊中市南桜塚1丁目2番1-303号 TEL 06-6840-6001 FAX 06-6840-6002

大阪府公安委員会認定 No.62001596



＜家庭用燃料電池の今後＞

現在販売されている家庭用燃料電池の多くは、固体高分子膜形燃料電池 (PEFC) というタイプであるが、さらに発電効率が高い固体酸化物形燃料電池 (SOFC) というタイプも存在する。そちらは、大阪ガス(株)・トヨタ自動車(株)・アイシン精機(株)・京セラ(株)が共同開発中であり、早ければ平成24年度中にも販売が開始される予定である。(なお、JX製のSOFCは平成23年10月に販売が開始されている)

震災の影響で複数のエネルギー源を持つことの大切さを感じるお客さまが増えてきたこともあり、大阪ガス供給エリア内では、平成23年12月末時点で、年間のエネファーム販売目標である3,000台を達成している。平成24年4月には、東芝燃料電池システム(株)と(株)長府製作所と共に開発したエネファームの新製品の販売が決まっており、平成24年度は平成23年度目標の倍となる年間6,000台の販売を目指している。

新製品は、発電効率および発電時に発生する熱の回収効率(排熱効率)を現行品に比べてそれぞれ向上させた結果、世界最高水準となる総合効率94%(現行品は80%)を実現した。さらに、発電時の排熱で作ったお湯を使い切った場合に、お湯を供給するために搭載しているバックアップボイラーを、燃焼ガスの熱を再利用する高効率な潜熱回収型給湯暖房機に変更した。これらにより、年間のCO₂排出削減量は約1.4トン、年間の光熱費削減量は約7.5万円にそれぞれ向上する。また、現金標準価格は2,604,000円(税込)と、現行品に比べて約65万円のコストダウンにも成功した。

エネルギーを使う場所で、無駄なくエネルギーを作ることができるエネファームは、これからさらに普及が進んでいくことが期待される。当社は、今後もコストダウンや停電時にも運転可能なシステムの早期商品化等の技術開発および普及促進を通じて、快適な暮らしと地球環境の改善に貢献していく。

4月から名称が変わります!

準備講習から養成講習へ

(財)消防試験研究センター大阪府支部では平成24年度第1回の試験を4月22日(日)、国立大阪大学(豊中市内)で行う予定です。

また、大阪府下においては年度内に危険物取扱者試験が5回行なわれる予定です。

本協会ではそれらの試験に合わせて甲種、乙種第4類及び丙種にわけ、養成講習を行ないます。

平成24年度より、今まで使用していた「受験準備講習」という名称を改め、「危険物取扱者養成講習」とし、危険物施設より災害をなくして行くとの思いを強く意識し、事業所内の有資格者の育成に努めてまいります。

今回は第1回の試験に対応して下記のとおり講習を行います。

本協会では、毎年、3月には講師会議を行い、過去に出題された問題や傾向を詳細に分析して講習に反映

第1回 危険物取扱者養成講習日程表

種別	講習日	時間	会場	
甲種	4月6日(金)	10時～16時30分	大阪府商工会館	
	4月10日(火)			
	4月12日(木)			
乙種第4類	4月10日(火)	10時～16時30分	大阪府商工会館	
	4月11日(水)			
	4月9日(月)	10時～16時30分	西武高槻店	
	4月10日(火)			
	土曜コース	4月7日(土)	10時～17時	新梅田研修センター
		4月14日(土)		
日曜コース	4月8日(日)	10時～17時	新梅田研修センター	
	4月15日(日)			
土日Aコース	4月7日(土)	10時～17時	新梅田研修センター	
	4月8日(日)			
土日Bコース	4月14日(土)	10時～17時	新梅田研修センター	
	4月15日(日)			
丙種	4月16日(月)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館	

鋼製地下タンクFRP内面ライニング施工事業

鋼製地下タンク内面の腐食、防食措置としてFRPライニングの技術が実用化されてきています。当社では、FRPの持つ高度な耐食性に着眼し、使用される環境に応じて、最適な材料設計と構造設計を行います。

皆様のお使いになる設備の長寿、安全化に貢献し、その加工技術は多方面から高い評価を受けています。老朽化に伴った腐食、劣化が進み、危険物の漏れによる土壌及び地下水の汚染等の被害を未然に防ぐ為にお薦めします。

※仮設タンク常備の為、ボイラーを止めずに工事を行えます。

事業者認定番号 ライニング第 2701 号

有限会社 三 協 商 事

その他、危険物施設施工工事・危険物施設法定点検・危険物貯蔵所等中和洗浄工事及び廃止工事・産業廃棄物収集運搬業



大阪府大阪市港区弁天6丁目5番40号
TEL 06-6577-9501 FAX 06-6572-8058
<http://www.e-sankyoshoji.co.jp>

させています。

その結果、経験豊かな講師陣によりの的をしぼった分かりやすい講習となっていますので、受講者は毎回高い合格率を修めています。

お申し込みは郵送(郵便払込)又はインターネット(銀行振込)で

1. 受講申込方法

① 郵送によりお申込みされる場合

a 受講申込書「合格への近道!」を、大阪府下の所轄各消防本部及び各消防署予防課で入手してください。

[3月上旬に配布の予定です。なお、当協会(電話06-6531-9717)に直接ご請求いただければ送付いたします。]

受講申込書に必要な事項をご記入の上、払込取扱票を切り離して、受講料(テキスト、送料を含む)の合計金額を郵便局窓口(窓口取扱時間午後4時まで)で払込んでください。

その際、手数料が別途必要となります。

b 郵便局で払込んだ「振替払込受付証明書(お客さま用):養成講習受講申込書添付用、下部に赤字で記載」を受講申込書に貼り付けて、所定の申込用封筒(オレンジ色)で郵送してください。(市販の封筒を使用していたいても結構です。)

c 受講申込書が到着し、払込みが確認でき次第、受講券とテキストを送付いたします。

② インターネットでお申込みされる場合

当協会ホームページを利用してください。「大阪府危険物安全協会」で検索できます。

③ 持込でお申込みされる場合

a ご希望の講習日(各コースの初日)の前日まで当協会事務所で受付いたします。

(ただし、土・日及び祝日は業務を行なっ

b おりません。)

申込手続は代理の方でも結構です。

2. 申込期間

① 常時受付しています。

ただし、ご希望の講習日(各コースの初日)の1週間前までに当協会必着でお願いします。

② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでお早めにお申込みください。

3. その他

① 危険物取扱者養成講習は、甲種は3日間、乙種第4類は2日間、丙種は1日間で実施します。

② 本講習の録画、録音は禁止いたします。

③ 申込書に記載されました個人情報、危険物取扱者養成講習の目的に限り利用します。

4. 受講料(消費税込)

① 受講料(テキスト・送料を含む)

・甲種	会 員	会 員 外	
	17,300円	19,400円	
・乙種 第4類	コース別	会 員	会 員 外
	1~6コース	13,100円	15,200円
	土曜・日曜 土日コース	14,150円	16,250円
・丙種	会 員	会 員 外	
	6,800円	7,850円	

(注) 1 財団法人大阪府危険物安全協会加盟協会会員(会員事業所の社員を含む)は会員価格となります。

2 大学、高校及び各種専門学校の学生については学生割引として受講料は会員価格にいたします。

・学生証のコピーを受講申込書に添付して送付してください。

・持込受付される場合は、申込時に学生証(コピー可)を提示してください。

3 詳細につきましては、06-6531-9717までお問合せください。

4 申込終了後、理由の如何を問わず返金はいたしません。

高精度油面計装置 (EECO)



- 装置の特徴 :
- 1. 常時監視設備装置
 - 2. ネット残油量表示(15℃)
 - 3. 自動水検知量表示
 - 4. ローリー荷卸自動検知
 - 5. 販売出荷レポート
 - 6. パソコン管理システム

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号

常時監視装置は常に地下タンクの漏れの監視を行い、土壌汚染を未然に防止します。

業務内容

地下タンク漏洩点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売、危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃、危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売
* 地下タンク点検の液相部・気相部の漏洩点検装置も販売しております。

ISO 9001 取得

<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社

〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL : 0729-68-2211 FAX : 0729-68-3900

平成24年度 危険物取扱者養成講習 予定表

◇第1回

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	4月 6日(金)、4月10日(火)、4月12日(水)	10時～16時30分	大阪府商工会館
乙種第4類	1 コース	4月10日(火)、4月11日(水)	大阪府商工会館
	2 コース	4月 9日(月)、4月10日(火)	西武高槻店
	土曜コース	4月 7日(土)、4月14日(土)	新梅田研修センター
	日曜コース	4月 8日(日)、4月15日(日)	新梅田研修センター
	土日Aコース	4月 7日(土)、4月 8日(日)	新梅田研修センター
	土日Bコース	4月14日(土)、4月15日(日)	新梅田研修センター
丙 種	4月16日(月)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

◇第2回

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	6月 6日(水)、6月11日(月)、6月15日(金)	10時～16時30分	大阪府商工会館
乙種第4類	1 コース	6月 4日(月)、6月 5日(火)	大阪府商工会館
	2 コース	6月12日(火)、6月13日(水)	大阪府商工会館
	3 コース	6月 4日(月)、6月 5日(火)	堺市民会館
	4 コース	6月18日(水)、6月19日(木)	テクスピア大阪
	5 コース	6月14日(水)、6月15日(金)	茨木市福祉文化会館
	6 コース	5月29日(火)、5月30日(水)	守口市市民会館
	土曜コース	6月 9日(土)、6月16日(土)	天満研修センター
	日曜コース	6月10日(日)、6月17日(日)	天満研修センター
	土日Aコース	6月 9日(土)、6月10日(日)	天満研修センター
	土日Bコース	6月16日(土)、6月17日(日)	天満研修センター
丙 種	6月18日(月)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

◇第3回

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	9月28日(金)、10月 1日(月)、10月 4日(水)	10時～16時30分	大阪府商工会館
乙種第4類	1 コース	10月 1日(月)、10月 2日(火)	大阪府商工会館
	2 コース	10月 4日(水)、10月 5日(金)	大阪府商工会館
	3 コース	10月 2日(火)、10月 3日(水)	堺市民会館
	4 コース	9月26日(水)、9月27日(木)	茨木市福祉文化会館
	土曜コース	9月29日(土)、10月 6日(土)	天満研修センター
	日曜コース	9月30日(日)、10月 7日(日)	天満研修センター
	土日Aコース	9月29日(土)、9月30日(日)	天満研修センター
	土日Bコース	10月 6日(土)、10月 7日(日)	天満研修センター
丙 種	10月 9日(火)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

◇第4回

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	11月30日(金)、12月 3日(月)、12月 6日(水)	10時～16時30分	大阪府商工会館
乙種第4類	1 コース	11月27日(火)、11月28日(水)	大阪府商工会館
	2 コース	11月 6日(水)、11月 7日(金)	大阪府商工会館
	3 コース	11月28日(水)、11月29日(木)	堺市民会館
	4 コース	11月21日(水)、11月22日(木)	泉佐野市消防本部
	5 コース	11月19日(月)、11月20日(火)	ノバティながの南館
	土曜コース	11月24日(土)、12月 1日(土)	新梅田研修センター
	日曜コース	11月25日(日)、12月 2日(日)	新梅田研修センター
	土日Aコース	11月24日(土)、11月25日(日)	新梅田研修センター
	土日Bコース	12月 1日(土)、12月 2日(日)	新梅田研修センター

◇第5回

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	1月31日(水)、2月 4日(月)、2月 8日(金)	10時～16時30分	大阪府商工会館
乙種第4類	1 コース	1月29日(火)、1月30日(水)	大阪府商工会館
	2 コース	2月 7日(水)、2月 8日(金)	大阪府商工会館
	3 コース	1月30日(水)、1月31日(木)	堺市民会館
	土曜コース	2月 2日(土)、2月 9日(土)	天満研修センター
	日曜コース	2月 3日(日)、2月10日(日)	天満研修センター
	土日Aコース	2月 2日(土)、2月 3日(日)	天満研修センター
	土日Bコース	2月 9日(土)、2月10日(日)	天満研修センター
丙 種	2月12日(火)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

(注) 各講習とも初日は開講時間の15分前からガイダンスを行いません。

第1回 危険物取扱者試験 4月22日(日) 国立大阪大学で

大阪府下では平成24年度第1回危険物取扱者試験が下記のとおり行なわれます。

試験日	平成24年4月22日(日) ・乙種第4類(午前・午後) ・甲種、第4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	国立大阪大学(豊中市内)
願書受付	郵送又は持込 3月15日(木)～3月22日(木) 電子申請(インターネット申請) 上記書面受付日の初日の3日前の9時から、最終日の3日前の17時までとなっています。 また、電子申請(インターネット申請)では手続きできない場合もありますので、詳細については下記ホームページを参照してください。 (http://www.shoubo-shiken.or.jp)
問合せ先 願書提出先	(財)消防試験研究センター 大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2階 TEL 06-6941-8430

注1. 受験資格について

- 甲種：① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者
③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取り扱いの実務経験者
④ 次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者

- ・第1類又は第6類
- ・第2類又は第4類
- ・第3類
- ・第5類

乙種：受験資格の制限はありません。

丙種：受験資格の制限はありません。

注2. 電子申請(インターネット申請)できない場合もあります。

- ① 証明書類を必要とする場合は、電子申請できません。
・受験資格を証明する書類を必要とする場合。
卒業証書・単位取得等の証明書、火薬類免状保有者等の資格証明の書類を必要とする場合
- ② 同一試験日に複数の受験を申請する場合。
- ③ その他詳細については次のURLを参照してください。
(<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>)

平成24年度 今後の試験予定

平成24年に大阪府下で行なわれる危険物取扱者試験は下記の予定です。

試験日及び試験会場(予定)

第2回	平成24年6月24日(日)	国立大阪大学(豊中市)
第3回	平成24年10月13日(土)	国立大阪大学(豊中市)
第4回	平成24年12月16日(日)	大阪商業大学(東大阪市)
第5回	平成25年2月17日(日)	国立大阪大学(豊中市)

危険物取扱者保安講習

免状所持者の義務講習(法定講習)について

平成23年度の保安(法定)講習は平成23年2月10日で終了しました。

平成24年度の保安講習は、6月下旬頃から実施の予定です。当協会HPでは4月下旬若しくは5月上旬に年間日程表をUPする予定です。

[大阪府危険物安全協会](#)で検索してください。

12月の試験結果

甲種 37.3%、乙種4類 42.3%

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成23年度第4回危険物取扱者試験を23年12月3日、国立大阪大学(豊中市)で実施したが、その結果が平成23年12月27日に発表されました。

試験区分別の合格率は、次のとおりです。

平成23年度 第4回危険物取扱者試験結果

区分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲種	415	155	37.3%
乙種1類	107	87	81.3%
乙種2類	125	106	84.8%
乙種3類	149	118	79.2%
乙種4類	2,352	995	42.3%
乙種5類	142	116	81.7%
乙種6類	143	119	83.2%
丙種	155	84	54.2%

安全への道126

作業における行動観察

(財)大阪府危険物安全協会
専任講師 三村和男

小学生の頃、草花の種をまいて、発芽から花が咲くまでとか、昆虫の動きについて観察日記を書いた記憶が誰にもあるだろう。自宅近くにある小学校の前を通ると、昔日を彷彿させる児童たちを見ることがある。

今も動植物等の観察は、理科や社会科の授業で重視されていると思うが、知識の詰め込みに片寄ってはいないだろうか。

最近、人間工学会の研究発表会で、あまり耳なれていない「観察工学」についてきく機会があった。

いまさらいうまでもないが、観察とは、辞書によれば「そのものが、どうなるか、どういう状態であるか、ありのままの姿を注意して見ること、つまり、事物や事柄を注意深く見て、その様相の変化を調べること」である。単に特定の対象に限定することなく、視野に入る全体の様子を見続ける凝視(見詰める)とは違う。従って、観察力(眼)とは、うっかり見逃すような所をも、正しく見る力のことである。

では、「観察工学」とはなにか。先の研究会での発表会で、和歌山大学システム工学部デザイン情報学科教授 山岡俊樹氏は、観察工学とは「工学的視点から物事の様相を詳しく調べ、採取された知見をモノ作りやシステム開発に生かす学問である。モノ作りに焦点を絞り、観察方法、観察データの分析方法について、工学的視点から体系化した学問である」と書き述べている。

しかし、はじめて耳にする人にとっては、なかなか理解するのは難しい。誤解をおそれず自分なりの理解でいえば、使いやすさ、分かりやすさ、見やすさ等の観点から設備・機械・環境面を観察し、不具合があれば工学的設計で改善するための方法である。

一方、運転・作業をする人については、作業行動を観察し、エラーの原因になる恐れがある作業行動

を把握し、適切な作業システム、方法に改善するための行動観察である。

山岡俊樹教授は、これらの観察を支援するための70デザイン項目を挙げている。安全性については、危険箇所の除法、フェールセーフ(機械の故障を検出して停止させる)、フールプルーフ(誤って安全扉を開いたら運転が停止する)など。行動観察については、ミスをしそうになった事柄、体に負担の大きい姿勢、作業効率に影響を与えるような行動、補助的な道具の使用、目的行動を阻害する外界の事柄などを挙げている。あるガス会社の現場配管工事の事故防止について、現場のビデオ観察と作業員へのインタビュー調査による行動観察事例が紹介されている。得られた映像データは約100時間、観察メモは約400件収集、これらの観察データを分析し、ヒューマンエラーにつながる可能性のある潜在リスク要因100件すべてについて解決策をまとめ、データベース化した事例である。

安全の先進企業で有名なデュポン社では、不安全行動を無くすため、従業員(作業員だけではない)の行動を観察するチェックリスト方式が開発、実施されている(STOP活動-立ち止まって観察する)。日本でもこれを導入、実施している企業もある。簡単に説明すると、管理監督者が現場で作業員を観察するため停止して、チェックリストにより行動を観察する手法である。ユニークと思われる点は、管理監督者が、現場に来たときに見せる従業員のちょっとした反応(突然、保護具を使用したり、作業位置、方法を変えたりすること)や、すぐに消えてしまう不安全行動(見られたら、やめる)を見落とさない手法で、不安全行動を発見したら直ちに是正させる点である。(黙認は同意につながる)

現在では、人間と機械系における行動観察について、体系化されたものはないかもしれないが、関心を一層高め、前向きに取り組まねばならない。人間の問題は技術より難しい。まず始めてみよう行動観察を。



ウグイスカグラ

花言葉：未来を見つめる

春季全国火災予防運動

平成24年 3月1日から7日まで

平成24年3月1日(木)から3月7日(水)までの一週間、春季全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、日ごろ忘れがちな火災に対する警戒心を喚起し、一人ひとりが防火の重要性を自覚し、日常生活での防火を実践し、さらに、住民、事業所の関係者及び消防機関等が一体となり火災予防を推進し、火災による財産の損失及び高齢者等を中心とする死者の発生を減少させることを目的としています。

運動期間中は、全国各地の消防機関で住宅用火災警報器の設置推進、防火講演会、防火・防災訓練など様々な行事が予定されますので、これらに積極的に参加していただき、火災による被害の減少を進めましょう。

重点項目と具体的な推進項目

(1) 住宅防火対策の推進

- ア 住宅用火災警報器の設置徹底及び適切な維持管理の周知
- イ 住宅用火災警報器の悪質な訪問販売や詐欺等に係る被害防止のための周知
- ウ 住宅用消火器をはじめとした住宅用防災機器等の普及促進
- エ たばこ火災に係る注意喚起広報の実施
- オ 防災品の普及促進
- カ 消防団、婦人(女性)防火クラブ及び自主防災組織等と連携した広報・普及啓発活動の推進
- キ 地域の実情に即した広報の推進と具体的な対策事例等の情報提供

ク 高齢者等の災害時要援護者の把握とその安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進

(2) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進

- ア 「放火火災防止対策戦略プラン」を活用した放火火災に対する地域の対応力の向上
- イ パチンコ店及び物品販売店舗における放火火災防止対策の徹底
- ウ 放火火災・連続放火火災による被害の軽減対策の実施

(3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

- ア 防火管理体制の充実
- イ 避難施設等及び消防用設備等の維持管理の徹底
- ウ 防災物品の使用の徹底及び防災製品の使用の促進
- エ 防火対象物定期点検報告制度の周知徹底
- オ 違反のある防火対象物に対する是正指導の推進
- カ 個室ビデオ店等の個室型店舗における防火安全対策の徹底
- キ 高齢者や障がい者等が入居する小規模福祉施設における防火安全対策の徹底
- ク 小規模雑居ビルにおける防火安全対策の徹底

(4) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進

(5) 林野火災予防対策の推進

- ア 林野周辺住民、入山者等の防火意識の高揚
- イ 火災警報発令中における火の使用制限の徹底
- ウ 火入れに際しての手続き等の徹底
- エ 林野所有者等に対する林野火災予防措置の指導の強化

(6) 車両火災予防運動の推進

(7) 地域の実情に応じた重点項目の設定

(8) 老朽化消火器の破裂事故等を踏まえた対応

全国統一防火標語

消したはず 決めつけないで もう一度